

ラベルニュース

東京都ラベル印刷協同組合

☎111-0051 東京都台東区蔵前 4-16-4

No367

平成 27 年 2 月号

編集:広報・情報システム委員会

TEL(3866)4561 FAX(5821)6443



挨拶する平山理事長と会場風景(下)



平成二十七年合同賀詞交歓会が 一二〇名が参加して盛大に開催

平成二十七年新春合同賀詞交歓会は、一月十六日(金)午後五時より、台東区上野の「上野精養軒」に於いて根開催され、組合員・会友、協賛会、来賓、報道関係者など二二〇名が参加して盛大に開催されました。当組合の本間専務理事の司会で、初めにご来賓の紹介の後、担当協組を代表して平山良一理事長が「世の中が不況から脱却しようと向かっている時、そこにはビジネスチャンスが生まれてくると思っておりますの

で、アイデアを発信できる企業を目指しましょう」と挨拶しました。

続いて来賓として、東京都中小企業団体中央会の蔵本篤之事務局次長と、協賛会の大内昭彦会長がそれぞれ祝辞を述べました。

その後、正札シール組合の田中浩一理事長の音頭で新しい年がシール印刷業界にとってより良い年になるよう出席者全員で乾杯、和やかな歓談となりました。宴たけなわの中、ラベル

組合の渡邊正一顧問による三本締めで中締めが行われ閉会となりました。

日産連が値上げ 断固反対で声明文

日本印刷産業連合会(稲木歳明会長)は、一月十四日に根日本製紙連合会に対して、印刷用紙の値上げ要請に対して、断固反対するとした声明文(左記)を十団体連盟で提出しました。

平成二十七年一月十四日

日本製紙連合会御中

印刷用紙の値上げ要請に 対して断固反対します

一般社団法人日本
印刷産業連合会

印刷工業会

全日本印刷工業組合連

合会

日本フォーム印刷工業

連合会

一般社団法人日本グラフィックサービス工業会

全日本製本工業組合連

合会

日本グラフィックコミ

ユニケーションズ工業組合

連合会

全日本シール印刷協同

組合連合会

全国グラフィック協同組合

連合会

全日本スクリーン・デジタル印刷協同組合連合会

製紙各社は二〇一四年十

二月に、二〇一五年の一月

または二月より印刷用紙の

価格を一〇%以上値上げす

ることを発表しました。印

刷用紙は印刷会社の原材料

の中で、最も大きな割合を

占める材料で、印刷用紙価

格の引き上げは印刷会社の

経営に大きく影響を与える

ことが必至です。

印刷出荷額は一九九一

年をピークに下がり続けて

おり、特に、情報コミュニ

ケーション分野については

厳しい状況にあります。そ

の背景には、出版市場の減

速、印刷媒体からネットや

電子媒体への急速な移行な

どがあげられ、この分野の

印刷媒体の市場規模の縮小

化は極めて深刻な実態にあ

ります。印刷各社は、こうした状況下にあっても顧客から求められる印刷媒体を、従来よりもさらに高品質で低コストに提供するとともに、

社会から求められる環境への配慮や情報セキュリティへの取り組みをより高いレベルで進めることにより、社会の期待にしっかりと応えてまいりました

製紙各社による今回の印刷用紙値上げ要請は、こうした個々の印刷企業の努力を根底から覆すと同時に、印刷企業の経営を極度に圧迫し危機的な状況を招くものであり、八〇〇社以上の会員を抱える業界団体としては到底容認できるものではありません。今回の用紙値上げ要請に対して、日本印刷産業連合会および印刷一〇団体は断固反対を表明致します。

併せて製紙業界と印刷産業界は両輪の関係にあることをしっかりと銘記し、困難な状況に面しても今後益々共通の認識と相互理解をもつて対処していくことを切に要望致します。

以上

TA S K ものづくり大賞に入選

「胸リボンシール」が優秀賞に

丸子ラベル印刷 足立区の賞も受賞

東支部組合員の(有)丸子ラベル印刷(鷹野良治社長)は、このほど「TA S Kプロジェクト」の「胸リボンシール」が共同部門の優秀賞に入選しました。

TA S Kプロジェクトは、台東区、荒川区、足立区、墨田区、葛飾区の区共同の産業活性化プロジェクトで、このTA S K地域圏には、多くの工場が集積しており、合わせると約一万二千工場、二十三区全体の四割を超える。モノづくりの地域です。

これらの工場では皮革、金属、布、紙、ゴム、木、プラスチック、ガラスといった様々な素材を加工し、工業用部品から生活用品に至るまで多種多様な製品を製造しています。この地域で培われた熟練技術や高度な技能を有する企業と行政、支援機関、教育機関などが連携し、産業の活性化を目指すことが出来る、その中から

指す事業が、TA S Kプロジェクトです。今回は第九回目で一〇六点の応募作品があり、この中から大賞、優秀賞、奨励賞計二〇点が選ばれ、共同部門の優秀賞に「胸リボンシール」が選ばれました。

同社は昨年(2014年)の十二月五日に「あだち新製品開発講座」で、「胸リボン型シール」として、「製品開発優秀賞」と「製品開発技術賞」を受賞しています。

今回の相次ぐ受賞について鷹野社長は次のように語っています

「一昨年の九月に東京営業所を開設して、東京へ進出しましたが、進出した以上は結果を出さなければ意味がないので、いろいろな伝手を頼っているうちに「あだち新製品開発講座」に参加させていただけることになり、ここで毎週金曜日に異業種の方々と交流することが出来る、その中から

今回の「胸リボンシール」が生まれ、思いもかけず開発優秀賞と開発技術賞を頂戴することができました。そして今回「第九回TA S Kプロジェクト」の「胸リボンシール」にも出展することが出来、予想だになかった「優秀賞」に選ばれ、大変に喜んでいきます。すでに知的財産の申請も行っていきますが、今後はこれをどう販売していくかが課題だと思っています。」

なお、今回の入賞作品は二月四、五、六日に東京ビックサイトで開催される「ギフトショー」に展示出品されることになっています。



平成27年度助成事業説明会

是非この機会に助成金の活用を!

3月4日に都立産業技術研究センター

①新製品・新技術開発助成事業

【助成限度額・千五百万円・助成率二分の一以内】
実用化の見込みのある、新製品・新技術の自社開発を行う都内中小企業者等に対し、その研究開発経費の一部を助成します。

②海外展開技術支援助成事業

【助成限度額・五百万円（助成下限額五十万円）・助成率二分の一以内】
都内中小企業者が、自社の製品等を海外市場で販売するために必要な製品改良 認証取得等に要する経費の一部を助成します。

③製品開発着手支援助成事業

【助成限度額 百万円（助成下限額十万円）・助成率二分の一以内】
都内中小企業者等が、開発の初期段階のアイデアや構想の技術検証を行う際に必要となる原材料の調達、他企業・大学・試験研究機関等への委託研究や

性能・機能評価依頼等に要する経費の一部を助成します。

④ものづくり企業グループ高度化支援事業

【助成限度額 五千万円・助成率二分の一以内】
成長分野への参入や海外展開を目指して、開発・生産・販路開拓を行い、基盤技術の高度化に共同で取り組む経費の一部を助成します。

⑤市場開拓助成事業

【助成限度額 三百万円・助成率二分の一以内】
開発した新製品・新技術の販路開拓のため、国内外の見本市への出展及び広告掲載に要する経費の一部を助成します。

■開催日時・会場・定員

平成二十七年三月四日（水）午後一時～午後五時
新製品・新技術開発…午後二時十五分頃
海外展開技術支援…午後三時十五分頃
製品開発着手支援…午

後三時四十五分頃

関東経済産業局による中小企業庁の予算案・税制改正案説明…五個四時二〇分頃から開始予定です。

午後一時～二時は、都立産業技術研究センターから事業紹介等を行う予定です。
定員は一八〇名。

東京都立産業技術研究センター

東京都江東区青海二の四の十

申し込みは東京都中小企業振興公社ホームページよりお願いします。

<http://www.tokyo-kosha.or.jp/>

松本一男氏

東支部の埼玉印刷(有)代表取締役の松本一男氏は、かねてより病氣療養中のところ、昨年十二月八日に逝去されました。

故人は組合理事、常務理事、副理事長などの役職を歴任し、現在は組合相談役でした。

通夜は十二月十一日、告

東京都中小企業公社では、都内中小企業者等が行う新製品や新技術の開発、海外展開に係る製品改良・認証取得、本格開発の前の事前検証、ものづくり基盤技術の高度化、国内外の見本市等への出展などの取組にかかる経費の一部を助成する事業を今年度も実施します。

このたび、平成二十七年の事業説明会を開催されますので、お知らせします。

別式は十二日に江戸川区中葛西の「後藤セレモニーホール」で執り行われました。

このコーナーは、一般紙や業界紙などに掲載されていた、ちよつと面白い話、ためになる話を紹介するコーナーです。今回は各業界紙に掲載された印刷関連団体の理事長や会長の年頭所感からの抜粋です。

東京都中小企業団体 中央会 大村功作会長

中略 アベノミクスでは、中小企業に対する施策として平成二十五年度補正予算関連事業としては、千四百億円の「ものづくり補助金」が施行されたのを受けて、東京中央会では同補助金の「中小企業・小規模事業者・ものづくり・商業・サービス革新事業」を公募しました。補助金が決定したことは非常に喜ばしいのですが、そこから先が大変です。

特に中小・小規模事業者の場合、補助金の申請に慣

れていない方が多く、申請書の作成にも苦慮しているようです。そこから審査があり、補助金の交付が決定した後も、中間報告及び実績報告書等の各種手続きがある。結果として実際に企業に補助金が出るまでに相当地間を要します。

私たちはそういった現状を見るにつけ、申請手続きの簡略化を中小企業庁にお願いしているのですが、容易に実現できることではないようです。

東京中央会では、申請手続きの相談を行っているので、要望される経営者の方には、是非私たちの支援を活用していただきたいと思っています。

日本印刷産業連合会 稲木歳明会長

中略 今年日印産連

も設立三十周年の節目を迎えました。発足から現在に至る間、印刷産業は情報化やグローバル化の進展に対応しながら事業の多角化やデジタル化等を進め、事業領域を着実に拡大してきま

した。しかし、残念ながら印刷産業の出荷高は1991年をピークに低下を続け、近年では発足当時の出荷額と同等となっています。さ印刷産業の従事者は、1万人から30万人へと減少し、会員団体の加盟企業数も減少傾向に歯止めがかかりません。こうした状況を受けて日印産連では会員10団体をはじめ関係省庁、関係団体のご協力のもと、昨年より「グランドデザイン」の策定を進めています。

『グランドデザイン』では、従来の活動や組織、予算等を抜本的に見直し、今後の役割や活動テーマを再構築します。そして印刷産業が果たす役割を分かりやすく表す「ミッションステートメント」を制定し、印刷産業が社会的責任を果たしていくためにあらゆる資源を集中していく所存です。

全日本印刷工業組合 連合会 島村博之会長

中略 成長戦略の柱である「社会の期待に的確に

応え、社会から必要不可欠とされる企業（ソリューション・プロバイダー）への変革を目指して事業領域拡大に必要な新しい積算体系の研究男女共同参画社会の形成並びに優秀な人材確保のための女性活躍推進事業の立案等将来に向けた様々な準備を着々と進めてまいりました。

私たちは「Insatsu」が一人一人の思いを大切に扱う「当事者のメディア」として、社会を動かす推進役であるという自覚を持ち、誠実に時代の要請に応え、未来を自らの手で想像していかなければなりません。

また同時に将来の印刷産業界は、多くの人々の夢と希望を叶える産業として、私たち印刷産業人にとって、地震と誇りに満ちた場所でなければなりません。様々「情報」をこれまで長く養ってきた「技術」と

研ぎ澄まされた「感性」で加工し、「社会を彩り、潤す」役割が、今後はこれまで以上に強く求められることでしよう。

筋肉を覆う「筋膜」が手足で壊死したりする「劇型溶血性レンサ球菌感染症」の患者数が昨年、前年の1・6倍に増えたことが、国立感染症研究所のまとめで分かった。

菌自体はありふれている

同研究所によると、2010年の患者は123人（うち死者36人）だったが、昨年は198人（同73人）に急増。

60歳以上の男女と30歳代の女性の発症が多いが、増加の原因は分かってない。

は高温に弱いですが）、15℃以下で保存していれば菌の数は激減し、食用にしても問題ないレベルだそうです。

■ 予防方法とは

群溶血性レンサ球菌感染症の予防には、うがい・手洗いやマスクの着用等が有効です。

咽頭痛がある場合は早めに医療機関等で受診し、溶血性レンサ球菌の感染を確実に検査を受けましょう。

右大腿部（みぎだいたいぶ）が著しく腫れたので切開したが、翌朝、手術部位に壊死が認められ、再手術。同日午後、皮膚の壊死はさらに拡大し、周囲に水疱ができて破れ、壊死病巣は下肢から腹部に広がり、「日目に死亡」。

三十三歳男性で、基礎疾患にダウン症候群および糖尿性病腎症による慢性腎不全があり、週3回の通院透析。群溶血性レンサ球菌でショック状態となり死亡。患者は三十二歳女性で、妊婦。緊急手術により子宮全摘が行われたものの、群溶血性レンサ球菌が検出され死亡。

No127 健康がいちばん!

人食いバクテリアが急増中!

劇症型溶血性連鎖球菌感染症

多臓器不全にいたる。日本での最初の症例報告は1992年（平成4）。劇症型溶血性連鎖球菌感染症。

早期診断及び早期治療が最も重要です。抗菌薬としては、ペニシリン系、マクロライド系薬剤やリンコマイシン系薬剤などを使用します。早期の治療が死亡のリスクを減らしますが、第一選択薬の是非が患者の予後を左右することもあり、注意が必要です。

過去の症例とは
四十五歳の男性で、下肢（かし）（脚（あし））の痛みはあったが、自分で自動車を運転して病院へきて、待合室で待っているうちに下肢の腫（は）れが増悪（ぞうあく）して気分が悪くなる。

四十五歳女性で関節リウマチにより通院。群溶血性レンサ球菌が検出されたものの、総合的な治療の結果、炎症反応は治まり正常化。

参考資料

が、まれに重症化。38度以上の発熱や傷口の痛みが起き、さらにショック症状や肝不全、腎不全を発症する。筋膜や脂肪の組織が壊死して、手や足の切除が必要になることもあり、「人食いバクテリア」とも呼ばれる。3〜4割が死亡する。

（基本的に細菌というもの

基本的には細菌というもの

基本的には細菌というもの

基本的には細菌というもの

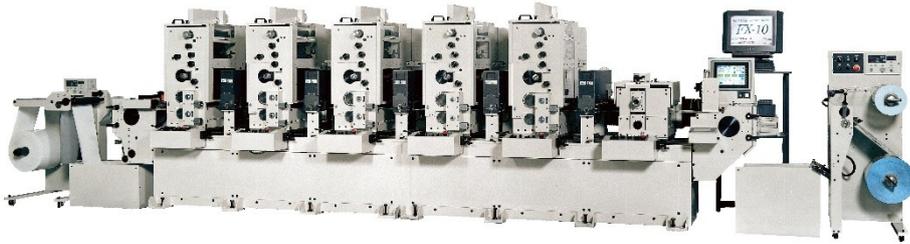
基本的には細菌というもの

なるほど・ぜひ・新製品

志機(埼玉県吉川市吉川 新たに「FX-B5」が導
 二の二四の十八 ☎〇四八 入されました。
 一九八二―〇八八〇)では、FXシリーズは生産性
 オフセットラベル印刷機F の向上と高品質印刷を実現
 Xシリーズを販売している が、このほどFX-10、
 FX-10、FX-151 2、FX-13に加えて

オフセットラベル印刷機

FXシリーズに新たに「FX-B5」が
 さらに充実したラインナップに



するオフセットラベル印刷
 機として、すでに多くの実
 績を誇っています。
 特徴としては

- オフセット印刷によ
 るラベルの高品質化
- 高速回転による生産
 性の大幅な向上
- 刷版用サドル着脱方
 式による作業の効率化
- 強固な箱型フレーム構
 造による安定した印刷
- コンピュータ制御に
 よる抜群の送り精度
- 多様化したニーズに
 合わせ選べる印刷方式
- 1・水無しオフセット印刷
 (水無し平版)
- 2・水有りオフセット印刷
 (PS版)
- 3・ドライオフセット印刷
 (樹脂凸版)
- オプションとしては、
- ロータリーダイカッ
 トユニット
- 裏面印刷ユニット
- UVフレキソ印刷ユニ
 ャイト

- インラインラミネート
- 自動洗浄装置
- ストロボビジョン
- バキュームループシス
 テム
- 蛇行修正装置
- コロナ処理装置

その他お客様の要望にお応
 えます。

機械仕様は次の通り。

FX-B5 ■ 最大原紙
 巾・270mm ■ 印刷巾・26
 0mm ■ 送り長・190mm ■ 印刷
 長・185mm ■ 印刷速度・60
 ~200-Ea/E-c.

FX-10 ■ 最大原紙
 巾・270mm ■ 印刷巾・254
 mm ■ 送り長・260mm ■ 印刷
 長・254mm ■ 印刷速度・60
 ~250-Ea/E-c.

FX-15 ■ 最大原紙
 巾・400mm ■ 印刷巾・380
 mm ■ 送り長・260mm ■ 印刷
 長254mm ■ 印刷速度60
 ~200-Ea/E-c.

FX-13 ■ 最大原紙・3
 500mm ■ 印刷巾・330mm ■ 送
 り長・260mm ■ 印刷長254
 mm ■ 印刷速度60~200
 -Ea/E-c.